

目指す生徒像「自ら気づき・考え・行動できる生徒」



学校だより

玉村町立南中学校 No.9 平成30年8月31日(金)

前期が再開して一週間。生活のリズムを整え、学習や部活動等に順調に取り組んでいることと思います。今日で8月も終わり。来週は前期の期末テストが実施されます。しっかり準備し、最後まで諦めずに取り組みましょう。

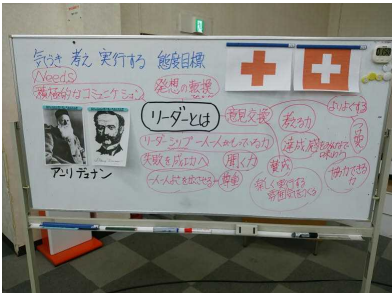
【PTA行事 ～「リフレッシュ南中」～】

8月25日(土)、早朝から多くの保護者の皆様、生徒の参加を得て、「リフレッシュ南中」(環境整備活動)を実施しました。外階段掃除、校舎廊下やプレハブ教室の窓拭き、エアコンのフィルター掃除、生徒玄関の清掃等、短時間で集中して取り組んでいただきました。おかげさまで校舎内外がとれもきれいになりました。ありがとうございました。



【生徒たちの活躍 ～JRCトレーニングセンター～】

8月3日(金)、玉村町ふるハートホールにて、「平成30年度佐波地区青少年赤十字トレーニングセンター」が実施されました。この取組は「町内の小中学生を対象に、青少年赤十字の手法を取り入れたリーダー養成活動を通して、ともに活動することのよさを実感し、リーダーとしての資質を身に付けること」を目的として行われるものです。本校からは2年生4名(青木泰征、落合晏吏、神保実来、岸楓夏)が参加し、赤十字と青少年赤十字、防災教育等について学び、「気づき、考え、実行する」ことの大切さを他校児童生徒とともに体験しました。



【熱中症対策】

7月からの猛烈な暑さで、熱中症対策が極めて大切なものとなりました。中体連総体では出来る限りの熱中症対策をして大会運営を行い、本校でも気象状況に応じて部活動を中止したりするなどの対応をとってきました。まだまだ暑い日があると思いますが、学校では引き続き生徒の安全を考えながら教育活動を行っていきます。ご家庭におかれましても、お子さんの「睡眠」と「朝食」等についてご配慮ください。

(暑さ指数の計測)



(客観的数値WBGTの計測)



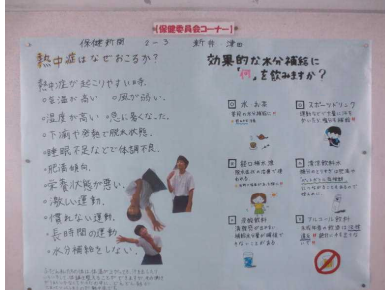
(掲示板での注意喚起)



現在、本校では熱中症指数モニターで「暑さ指数 (WBGT)」を計測し (上写真)、結果を保健室前の案内板でお知らせし、注意喚起をしています。



(校庭：暑さ対策テント)



(保健委員会掲示物)



(教職員AED講習会)

また、生徒主体の活動として、保健委員会では熱中症予防を呼び寄せる掲示物を作成したり、部活動においては、練習場の横にテントを張り休息場所をつくったりなどしています。

教職員も8月6日(月)、玉村消防署において「AED講習会」を受講し、いざというときの対応について学びました。

【夏季休業中の補充学習】

夏季休業中の8日間、水泳や理科、英語、数学について補充学習を企画したところ、多くの生徒が参加し熱心に取り組みました。また、今年も群馬県立女子大学の学生12名がボランティアとして参加してくれました。

理科では、教頭先生と富澤先生がガスバーナーの使い方を指導し、参加した生徒は実験器具の操作を繰り返し行っていました。これからの授業に生きてくることでしょう。



(1年理科)



(1年理科；ガスバーナーの使い方)



(全学年：保体)

※実施した補充学習

保体 (水泳指導7/26, 8/1. 2. 3) 理科 (ガスバーナー操作指導8/7, 21) 英語 (ワーク・ドリル8/23) 数学 (ワーク・ドリル8/24)